

◎第3回東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会の報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部

第3回の東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会が開催されました。運営委員会委員(災害ボラセン協議会の区分から参加)として出席致しましたので、ご報告いたします。

記

1. 日時 平成 29 年 10 月 30 日 (月) 18:30～21:00

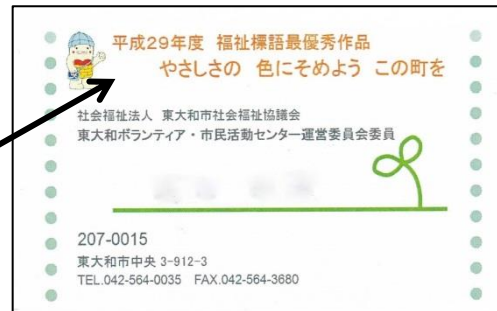
2. 場所 東大和市社会福祉協議会

3. 内容

(1)福祉標語の活用方法について

①名刺「東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会」に記載。

②ポスターを作成依頼中。



(2)ふくし教育について

①「平成 29 年度 夏！体験ボランティア 実績報告」より

平成 29 年 7 月 25 日～8 月 31 日の活動期間で、43 名(男 10、女 33)が参加。

参加者は学校の宿題の為で、中学生(12 名)高校生(19 名)が多数。

②ジュニアリーダー養成講習会

目的は、青少年の福祉教育、ボランティアへの参加のきっかけ作り。
キャンプを中心。

「子供夢基金」(内閣府、青少年教育振興機構)の助成を検討。

高校生・大学生の宿泊事前研修、1 泊 2 日で 15 名募集。

小中学生も含めた防災宿泊研修、1 泊 2 日で 15 名募集。

(3)今後の取り組みについて

①助成金について

「東大和市社会福祉協議会ボランティアセンター ボランティアグループ助成事業実施要領」
が紹介された。

助成金の予算は 30 万円で、1 件あたりの上限は決まっていない。

29 年度の交付額は、8 グループで 155,000 円。

②新たな取り組みについて

傾聴ボランティア講座をやってはどうか。

③部会について

2 月に 1 回の運営委員会とは別に、企画・研修・広報等の部会(分科会)を実施してはどうか
の提案がなされた。

取りあえず委員全員への伝達・周知方法の検討会を、少人数で行うこととなった。

(4)事業の報告、今後の予定

運営委員及びセンター長合同会議、四小・六小福祉教育、歩こう会(雨天中止)、
地域デビューパーティ、福祉祭 など。

(5)その他

①11/16(木)「熊本青年会議所の震災時の支援活動について」 小金井青年会議所 主催。

②「たまボラ」12月号は、全戸配布する。

記事や紹介したい活動家などの情報がほしい。(11/10(金)まで)

(6)次回

次回委員会 12月21日(木)18:30～

以上

(「東大和ボランティア・市民活動センター」のリーフレットが出来ました。)

